

沖英会創立  
10周年事業

第  
10  
回

# 英語教育を 考えるフォーラム in Okinawa

～沖縄の地域性・優位性  
を活かした英語教育～

## 趣旨

グローバル化が急速に進展し、国際的な相互依存が層深まっていく中で、子どもたちが21世紀を生き抜くためには国際共通語としての英語のコミュニケーション能力を身につけることが不可欠です。

沖縄県では、国際性と多様な能力を涵養する教育システムの構築が求められ、本県の振興に貢献できる志を持った人材の育成や世界との交流ネットワークの構築、国際感覚を有した人材育成の形成が喫緊の課題です。本フォーラムは「英語立県沖縄」応援事業の一環として捉え、「沖縄の地域性・優位性を活かした英語教育」をコンセプトに本県の英語教育の改善・充実に資することを目的に開催いたします。

## 日時・場所

平成30年 **3月24日** (土)

10:00～17:10 (9:00 受付)

於：**沖縄女子短期大学**  
(与那原町字東浜1番地)

## 申込方法

- 対象：小学校から大学までの教員及び学校関係者や英語教育に関心がある方
- 定員：150名 (先着順とします)
- 参加費：500円 (但し学生は無料)
- 申し込み方法：当会ホームページ (<http://www.okieikai.com/>)より申込書 ([seminar@okieikai.com](mailto:seminar@okieikai.com))をダウンロードし **3月22日**までに下記担当までメールに申込書を添付して送付して下さい

担当：又吉斎 (沖縄女子短期大学) e-mail:matayoshi-i@owjc.ac.jp  
又はseminar@okieikai.com TEL:090-5722-5723

演題：  
講師：

講演①10:00  
世界諸英語の考え方～グローバル人材育成のために

本名信行氏 (青山学院大学名誉教授)

講演②11:00

演題：  
講師：

産業界が求めている「使える英語」の現状  
と今後の展望～観光の立場から

東良和氏 (沖縄ツーリスト代表取締役会長)

講演③13:15

演題：  
講師：

世界との交流ネットワークの構築の視点  
～文化・観光・スポーツの立場から

嘉手苅孝夫氏 (県文化観光スポーツ部長)

講演④14:20

演題：  
講師：

国際感覚を有した人材育成の視点～在沖  
米国総領事館の立場から

リチャード・ロバーツ氏 (在沖米国総領事  
館広報担当領事)

15:25スタート

## パネルディスカッション

◆**テーマ**：国際性と多様な能力を涵養する  
教育システムの構築のために

◆**パネリスト**：

- 学校代表**：名城政一郎氏 (沖縄尚学学  
園副理事長)、本名信行氏
- 行政代表**：嘉手苅孝夫氏
- 産業界代表**：東良和氏
- 国際機関代表**：リチャード・ロバーツ氏

- 主催：沖縄の英語教育を考える実行委員会 (主管：沖英会) ●共催：沖縄タイムス社
- 後援：沖縄県教育委員会・与那原町教育委員会・日本英語音声学会・沖縄県高等学校英語教育研究会・沖縄県中学校英語教育研究会・沖縄科学技術大学院大学・在沖米国総領事館・沖縄観光コンベンションビューロー・(公財)日本英語検定協会・琉球放送・沖縄テレビ放送・琉球朝日放送・NHK沖縄放送局・FMラジオ沖縄 外
- 特別協力：沖縄女子短期大学 ●協賛団体：旺文社・チエル・関東学院大学・関学サービス・プロテスト・国際発音検定協会・NPO法人沖縄語学センター・日経教育グループ・学校法人沖縄尚学・ヒューマングループ・岸本ファミリー個人慈善基金 外